

Shippio Cargoを活用した 貿易業務DX化への取り組み



発表項目

- ① サンキンの事業概要
- ② 補助金申請の経緯
- ③ 実施した補助事業の概要（Shippio Cargo）
- ④ 直面した課題
- ⑤ 補助事業によって得られた効果

会社概要



本社



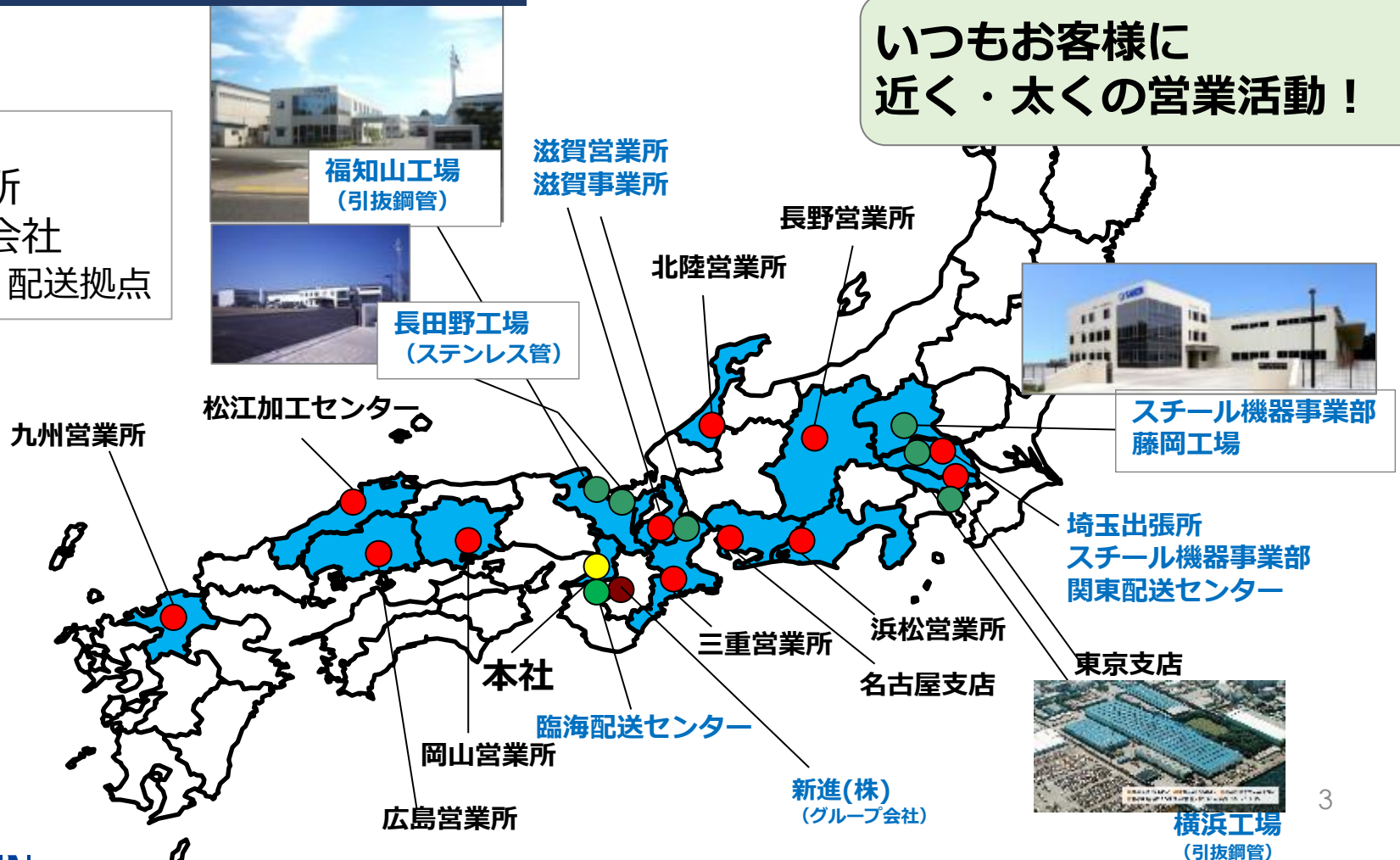
福知山工場

- 創業 昭和21年 1月11日
- 設立 昭和21年11月15日
- 資本金 9億2,590万円
- 売上高 439億円（令和6年度）
- 事業内容
 - ・ 冷間引抜鋼管・ステンレス溶接鋼管等の製造販売、
 - ・ 鋼管・鋼材の仕入、加工、販売
 - ・ スチール機器製品（物置、物流用パレット、機械式駐車装置、車止め等）の製造・販売
- 代表者 代表取締役 田 貴晴
- 従業員 552名（令和6年3月現在）
- 本社 大阪市西区新町2丁目15番27号

国内ネットワーク

全国13ヶ所の営業拠点と
7ヶ所の生産・配送拠点

- 本社
- 営業所
- 協力会社
- 工場・配送拠点



海外ネットワーク



タイ

・サンキンタイランド

- ・引抜鋼管の製造販売
- ・切断加工

HEAD OFFICE

ベトナム

・サンキンベトナム

- ・鋼管の販売
- ・各種加工

- ・切断加工

インドネシア

・PTサンキンインドネシア



- ・引抜鋼管の製造販売
- ・切断加工
- ・合併メーカーとの加工提携



メキシコ

PROSANKIN

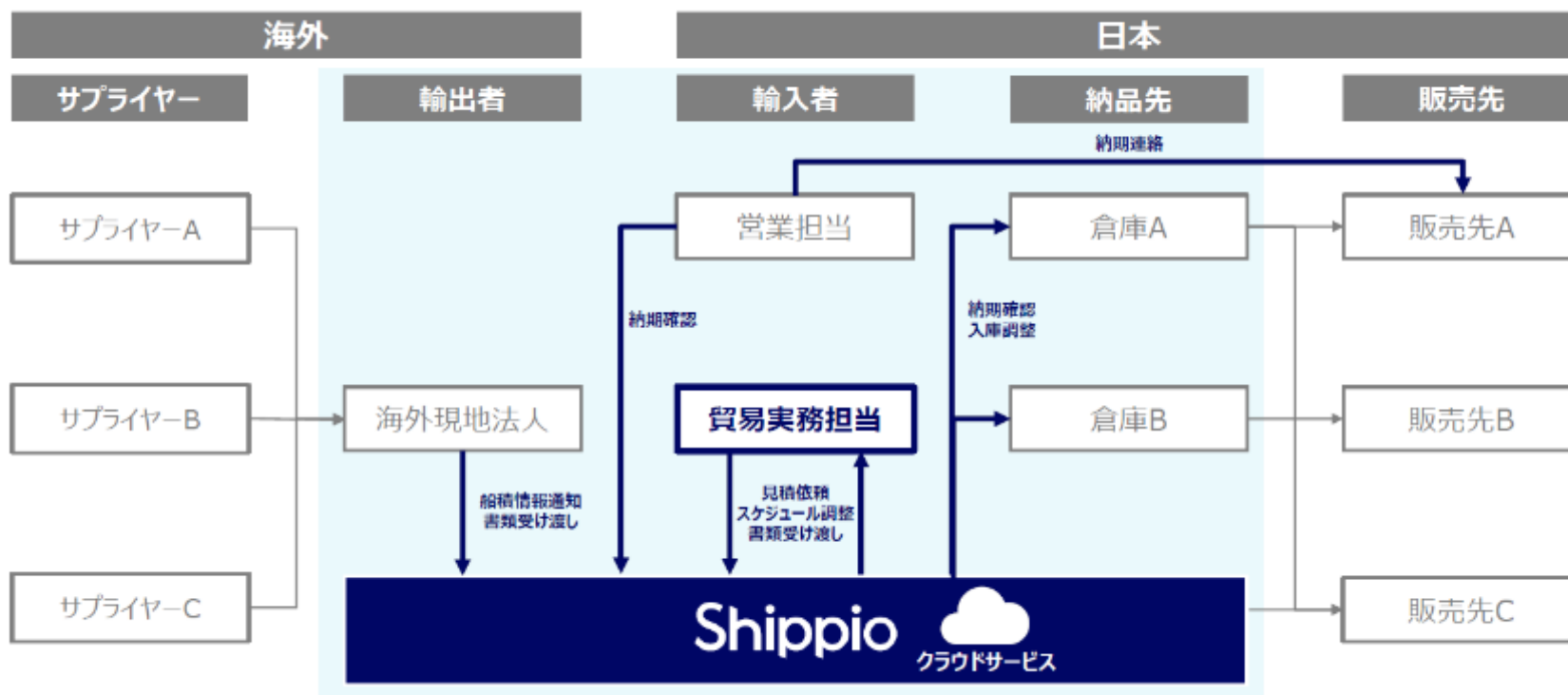
現地造管メーカー
Prolamsaとの 合併事業

補助金申請の経緯

- ① アナログ業務からの脱却
- ② 情報管理の一元化（属人化の防止）
- ③ 転記ミス削減と業務の効率化
- ④ 実務担当者の負荷軽減と働き方改革

実施した補助事業の概要

貿易業務クラウドサービス「Shippio Cargo」



本船動静のリアルタイム確認と船積書類のクラウド共有を実現

案件の見える化と一元管理

本船動静のリアルタイム共有、シップメント毎のステイタスが可視化

🔍

輸出

FCL	FOB JPHKT ← DEHAM	発注待ち
FCL	FOB JPHKT ← DEHAM PO# 20160602	● 通関待ち
FCL	FOB JPTYO ← CNSHG PO# 19901102	● 船積み待ち
FCL	FOB JPTYO ← DEHAM PO#20191010	● 搬入待ち
FCL	FOB JPTYO ← CNSHG PO# 20210127	● 輸送中
FCL	FOB JPTYO ← DEHAM PO# 19890629	● 完了

ルート: JPTYO (Tokyo) ← DEHAM (Hamburg)
管理番号: PO# 19890629 担当者: 田中 太郎

マイルストーン

タスク

ファイル

請求書

詳細

出港 DEHAM - Hamburg

✓ ATD 2021/1/6

入港 JPTYO - Tokyo

✓ ATA 2021/2/12
Free time 2021/2/24 迄 (5 det)

通関

✓ 通関日 2021/2/15

納品

✓ Kawagoe工場 2021/2/17 08:00 手配済

関係者間のスピーディな通信

チャット機能・データストレージの活用により
メールサーバー負荷大幅削減



直面した課題

- ① 社内推進役のノミネートと各実務者への意識づけ
 - ・クラウドサービス導入における効果の数値目標
 - ・推進役社員の業務負荷調整
- ② 関係取引先への参加・協力お願い
 - ・クラウドサービス導入可否の事前ヒアリング
 - ・必要に応じて訪問説明の実施

補助事業によって得られた効果

- ① 本船動静の迅速なアップデート
- ② チャット機能の活用によるメールサーバー負荷軽減
- ③ 船積書類の郵送コスト削減
- ④ ペーパーレス化の推進、就労環境の改善
- ⑤ お客様へのきめ細かな納期対応

ご清聴ありがとうございました

